



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

6月定例市議会閉会 「保育士配置基準見直し」意見書を採択

6月19日、6月定例市議会が閉会しました。市長提出議案18件はすべて可決成立しました。日本共産党市議団は「森林環境税」の徴収を定めた市税条例の一部改正について反対しました。

市民からの請願2件(①酷暑から市民の命を守る対策②所得税法56条廃止求める意見書提出)は、日本共産党市議団が紹介議員となりましたが、賛成少数で否決となりました。

党市議団は4件の 国への意見書を提案

議員提出議案として日本共

産党市議団は以下の4件の国への意見書を提案しました。

- ①保育士配置基準の抜本的見直しと保育士の処遇改善を求める意見書
- ②インボイス制度の中止を求める意見書
- ③健康保険証を廃止しないことを求める意見書
- ④リプロダクティブ・ヘルス&ライツを保障する法整備を求める意見書

「リプロ」保障の法整備 求める意見書も採択

結果は下表のとおり、2件は全会一致で採択されました。

●請願と党市議団提案の意見書に対する各会派の賛否

	請願		党市議団提出の意見書			
	酷暑から命を守る	所得税法56条廃止	見直しと処遇改善	保育士配置基準の見直し	インボイス中止	健康保険証を廃止しない
日本共産党(4)	○	○	○	○	○	○
自民・無所属の会(8)	×	×	○	×	×	○
次世代かすかべ!(6)	×	×	○	×	×	○
公明党(6)	×	×	○	×	×	○
立憲民主党(1)	×	×	○	×	×	○
日本維新の会(1)	×	○	○	×	×	○
無所属(榛野)	×	×	○	×	×	○
無所属(酒谷)	×	○	○	×	×	○
無所属(古沢)	○	○	○	○	○	○
結果	×	×	○	×	×	○

保育士の配置基準は「3歳児20人に保育士ひとり」の基準は55年間、「4歳児以上は30人に保育士ひとり」という基準は74年前から変わっていません。子ども一人ひとりに目が届き、心身に余裕をもって保育できる環境整備は急務です。

リプロダクティブ・ヘルス&ライツは「性と生殖に関する権利」で、正しい権利と知識を学ぶ性教育や安全な避妊薬の保険適用、女性の心身を傷つけない中絶と「墮胎罪」「配偶者同意」廃止などの法整備を求め、党国会議員団は法案を提案しています。



並木としえ議員一般質問

放課後児童クラブは 指定管理をやめて直営に!



6月12日、並木としえ議員は①放課後児童クラブは指定管理をやめて直営に
②「子育てするなら春日部」と言える保育の充実を ③市民が主人公の街へ、市民参加を促進する仕組みづくりの3点について一般質問をおこないました。

「今後とも指定管理者制度を活用」と市長答弁

放課後児童クラブは民間株式会社トライに運営が委託されて5年目で、事業者の更新を迎えました。保育のかなめである常勤支援員

が確保されず、1日に3・5時間勤務すれば「常勤」などと基準を引き下げています。さらに「常勤支援員の不足で子どもたちに安全な保育がおこなわれていない」として、父母や関係者から「トライに損害賠償を請求すべき」と訴訟がおこなわれています。

並木としえ議員は「民間株式会社への指定管理はやめて直営で運営すべき」と求めました。

岩谷市長は「民間株式会社ならではの迅速、かつ柔軟な対応と創意工夫を生かした取り組みで、大変円滑に運営されている。今後とも指定管理者制度を活用しながら充実に努めたい」と答弁しました。

保育の充実で

人口減少に歯止めを

今年4月の保育所待機児童は、1歳児11人、2歳児2人の13人となりました。

並木としえ議員は「子育てするなら春日部と言え、街をつくることで、人口減少に歯止めをかけ、まさに活気を取り戻すことができ。待機児童解消のために第3保育所の廃止でなく、公立保育所の新増設で定員を増やし、市独自の保育士加配や処遇改善を」と求めました。

築50年以上の公立保育所

は建て替えを検討

こども未来部長は「待機児童解消については既存の保育園に対して小規模保育施設併設などを促すとともに、民間保育園の誘致を進めたい。公立保育所は築50

年以上の施設が多いことから建て替えを検討したい。全国的にも本市でも、保育士不足により定員通りの受け入れができない施設がある。近年は発達の遅れなど支援が必要な児童が増加し、さらにニーズも多様化していることから、安全な保育を提供するために基準以上の保育士を配置する必要がある。国において保育士配置基準の見直しがおこなわれているので、動向を注視したい」「市としては、障害のあるお子さんに対し必要な加配をおこなった場合には、保育士の雇用経費に補助金を交付している。引き続き、他市の事例を参考に保育環境の充実に努めたい」と答弁しました。

3点目の「市民参加を促進するまちづくり」については、時間切れのため質問できませんでした。

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

6/25(日)八木崎診療所(内科系)粕壁6973-1TEL752-2195 豊春内科小児科(小児科系)上蛭田681TEL760-2300 分娩館医院(外科系)備後西5-4-28TEL739-3883

7/2(日)南部厚生病院(内科系)大場20-1TEL736-7511 岩本小児科医院(小児科系)谷原3-12-1 TEL795-8796 かすかべ整形外科・内科ほまれクリニック(外科系)八丁目87-1TEL760-2511